



林縁を覆う。



葉柄は盾状に葉に付く。



葉は卵円形。

## 区別のポイント

低地を覆うか地を這う。葉柄が盾状に葉につく。

**形態** 常緑のつる性木本。

**分布** 関東地方以西

**名前の由来** ハスの葉のように葉柄が盾状に付くため。

**葉** 〈全体〉三角状卵円形で長さ5～12 cm、幅4～10 cm。

〈付き方〉互生。

〈葉柄〉長さ4～12 cmで盾状に付く。

〈葉先〉鈍く尖る。

〈縁〉全縁。

**備考** 有毒：硝酸塩成分によりチアノーゼ。シカ密度が高い箇所の至る所で本種が不嗜好種として、繁茂しているのが散見される。西部地域、牧場ほか。

**出典** 14